

《切除不能膵癌に対する Conversion Surgery における術後化学療法の検討》 に関する研究

1. 研究の対象

切除不能膵癌と一旦は診断され、内科的治療の後手術可能となり、2011 年 1 月以降に膵切除術をうけ、生体試料・情報の保存・利用に同意いただいた方

2. 研究目的・方法

目的：診断当初切除不能膵癌であった症例の、内科的治療後膵切除の手術成績を検討することを目的としています。

方法：切除不能膵癌と一旦は診断され、内科的治療の後手術可能となり、2011 年 1 月以降に膵切除術をうけ、生体試料・情報の保存・利用に同意いただいた症例を抽出し、術後成績（合併症や再発など）に関する情報を調べ、今後治療改善に寄与する因子を検討する単施設・後ろ向き研究です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：身長、体重、CT 画像情報、病歴、抗がん剤治療の治療歴等

試料：切除した腫瘍情報、手術前後で採取した血液、尿中のデータ

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター 消化器外科：研究責任者 山田 大作
住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69
電話：06-6945-1181

-----以上